

お米だめ

Vol. 62
令和7年8月号

#7 介川フジ三翔 選手

かかんで植えたので足腰がきつかった。植えた稲が米になるのが待ち遠しい！



#17 横地聖真 選手

一歩一歩あるくのが大変だった。田植えの後に食べたお米が美味しかった。また秋にもおいしいお米を食べに来たい。

島根スサノオマジック選手が吉田町民谷で田植え

5月27日、島根スサノオマジックの2名の選手が、雲南市吉田町民谷で、農事組合法人宇山宮農組合と一緒に「つや姫」の田植えを行いました。この田植えは、島根スサノオマジックが、島根県産米の魅力を広め、県内の生産者を応援する地域連携企画の第一歩として行われました。秋に収穫された米は、試合会場の「スサノオフーボールシェ」などで、全国のファンの皆さんにPRする予定です。



令和7年度 最適化活動の目標の設定等

農業委員会では、農地の集積、遊休農地の解消、新規参入の促進といった農地等の利用の最適化の推進に係る活動を実施しています。令和7年度の活動目標を次のとおり設定いたしましたので、公表します。なお、活動の点検・評価等の詳細については、ホームページにも掲載しています。

1 最適化活動の成果目標

(1) 農地の集積

現 状	管内の農地面積 (A) 3,420ha	これまでの集積面積 (B) 641ha	集積率 (B) / (A) 18.7%
今年度の新規集積面積	330ha	農地面積 (C) 3,420ha	
今年度末の集積面積 (累計) (D)	971ha	(目標) 今年度末の集積率 (E)=(D) / (C) 28.4%	

(2) 遊休農地の解消

現 状	直近の利用状況調査により判明した遊休農地の状況		
	1号遊休農地面積	うち緑区分の遊休農地面積	うち黄区分の遊休農地面積
	0.7ha	0.5ha	0.2ha

ア 既存遊休農地の解消

令和3年度の利用状況調査における緑区分の遊休農地面積	4ha
緑区分の遊休農地の解消目標面積	0.8ha
令和3年度の利用状況調査における黄区分の遊休農地	9ha
前年度に新規発生した緑区分の遊休農地の解消目標面積	0.2ha

(3) 新規参入の促進

現 状	令和4年度新規参入者	令和5年度新規参入者	令和6年度新規参入者	
	1 経営体	2 経営体	1 経営体	
	1ha	1.6ha	13ha	

権利移動面積	令和4年度	令和5年度	令和6年度	平均
	88ha	152ha	231ha	157ha
新規参入者への貸付等について農地所有者の同意を得た上で公表する農地の面積			15.7ha	

2 最適化活動の活動目標

(1) 推進委員等が最適化活動を行う日数目標

1人当たりの活動日数	11.9日/月	最適化活動を行う農業委員の人数	19人
		農地利用最適化推進委員の人数	37人

(2) 活動強化月間の設定目標

活動強化月間の設定回数		1 回
取組時期	取組項目	強化月間の内容
8 月～ 1 月	遊休農地の解消 農地の集積	農地パトロールによる遊休農地の把握 利用状況調査結果に基づく耕作の意向確認

とで、「島根県の素
晴らしが伝えられ
るよう頑張ります
しょう」と島根県
の農業や女性の活
躍について改めて
熱い思いが交わさ
れました。



女性協議会研修会の様子

6/13

令和7年度
女性協議会研修会

島根県立男女共同参画センターあすてらす（大田市）を会場に、島根県女性農業委員・推進委員研修会が開催されました。研修会では、農業者年金制度や女性委員の登用などについての解説・講演があり、参加した女性委員からは多数の質問や意見がありました。また、研修会後にはしまね農業委員会女性協議会の総会も開催され、来年度に島根県で行われる中国四国プロダクト農業委員会女性委員研修会についての協議が行われました。地元での開催というこ

4/24

令和7年度
合同研修会

合同研修会の様子



農地法の許可申請書、届出書の様式は左記二次元コードまたは下記 URL に掲載しています。
<https://www.city.unnan.shimane.jp/unnan/sangyou/nougyou/nougyouinakai/noutitetuduki.html>



農地の貸し借りに関する制度が変わりました

農業経営基盤強化促進法の改正により、
令和7年4月1日から農地の貸し借りの制度が
以下のとおり変更になりました。

変更点①

農用地利用集積計画が廃止され、**利用権設定での相対契約**ができなくなりました。
貸借契約の新規契約・再設定をされる場合は、**農地中間管理機構（しまね農業振興公社）**が仲介を行う**転貸での契約**となります。

令和7年3月31日まで



令和7年4月1日から



変更点②

農地を借りたい方は、各地域の「**地域計画**」に地域の農業を担う者として位置づけられている必要があります。

ただし、担う者として「地域計画」に位置づけられていない方でも、別途手続きを行うことで農地を借りることができますので、ご不明な方はお気軽にお問い合わせください。

※令和7年3月31日時点で何らかの貸借契約を結んでいる個人・法人は、全て農業を担う者としてあらかじめ地域計画に位置づけられています。
※地域計画に位置づけられていない方は、農地法に基づく貸借契約を結ぶ方法もあります。

農地の貸し借りに関するご相談は、お近くの農業委員または農地利用最適化推進委員にご相談ください。

また、新しい制度の内容やお手続きの方法については、**市役所 農業畜産課**へお問い合わせください。

■雲南市農業委員会

TEL:0854-40-1092

■雲南市農林振興部農業畜産課

TEL:0854-40-1055

農地パトロール (利用意向調査) を行います

農業委員会では

- ①遊休農地の実態把握と発生防止・解消
- ②地域の農地利用の確認
- ③違反転用発生防止・早期発見

を目的に毎年市内全域を農地パトロール（利用意向調査）しています。
農地パトロールでは市内にある農地の利用状況調査を行います。
現地調査では、農地の営農状況や、荒廃の情報等を把握します。
調査で農地を Aa【緑】分類、Ab【黄】分類、B【赤】分類に区別します



なぜ調査が必要なの？

農地法では「農地を農業上適正、かつ効率的な利用が確保するようにしなければならない」と農地の権利を有する者の責務規定があります。

農地の適正な管理を怠ると雑草の繁茂や害虫の温床だけでなく、ごみの不法投棄、悪臭や汚水などの発生源となり近隣農業者や周辺住民に大きな迷惑となる可能性がありますので適正な管理をお願いします。

遊休農地とは？

1号遊休農地 1年以上にわたり耕作されておらず、今後も維持管理や耕作が行われる見込がない農地【緑・黄】
2号遊休農地 農作物の栽培は行われているが周辺の農地と比べてその程度が著しく劣っている農地

Aa 分類

再生利用が可能な荒廃農地



Ab 分類

再生利用が可能な荒廃農地



B 分類

再生利用が困難な農地



農地パトロールの実施 (7月～10月)

耕作や保全管理されている農地

今後も適切な管理をお願いします

Aa・Ab 分類 再生利用可能な農地【緑・黄】

利用意向調査 (1月頃)

B 分類 山林化している等、農地に復元するための条件整備が著しく困難と見られる農地

非農地判断

全国農業新聞を読みませんか？

毎週発行：月額700円（送料・税込み） 申し込みは農業委員会まで。

ご挨拶

雲南市農業委員会 会長 嘉本 輝雄



加藤 一郎会長が辞職されましたことにより、6月開催の農業委員会総会において会長に選出され、会長職を引き継ぐことになりました。浅学非才ではありますが、誠心誠意農業委員会業務に尽力致す所存でございます。

農業委員、農地利用最適化推進委員は、農地法に基づく農地の権利移動（売買・貸借）、農地を農地以外に転用することの他、今重要な業務となっている農地利用の最適化（担い手への農地の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、農業新規参入者の促進）に取り組んでいます。

日常的な農地の見守り活動を通して、農業者への声掛けを行い、農地所有者や耕作者の意向把握を行い、農地を将来も農地として守り残し活かす活動も行っています。

農業委員、農地利用最適化推進委員に気軽に相談、ご意見をお寄せください。

前会長同様ご指導、ご支援をお願い申し上げ就任のごあいさついたします。



▲左から、嘉本輝雄会長、石飛厚志市長、川角茂職務代理者

老後生活への
備えは十分ですか？



終身年金で
安心!

年間60日以上
農業に従事

国民年金
第1号被保険者

加入
資格

60才未満

詳しくは…

農業者年金基金

検索

<https://www.nounen.go.jp>



農業者の方は、国民年金の上乗せの公的な年金 「農業者年金」に加入して安心で豊かな老後を!

農業者なら誰でも入れる「終身年金」です!

一定の要件を満たす方には、月額最大**1万円の保険料補助**

加入で大きな節税効果! 保険料は**全額社会保険料控除の対象**

令和4年から改正されました。

- ①35歳未満の方は保険料下限額が2万円⇒1万円に引き下げ。
(一定の要件あり)
- ②年金受給開始時期が選択できます。(65才以上75才未満で選択)
- ③65歳まで加入できます。(国民年金任意加入者のみ)

※詳しくは農業委員会かお近くのJAへ!

編集後記

農業や食文化と深い関係があるといわれている半夏生。

夏至から数えて11日目にあたる日であり、古くから農作や健康祈願の節目としての風習も根付いており、現在にもその情緒が大切に受け継がれているようです。

半夏生という名前の由来のひとつには、葉が半分だけ着飾ったように緑の葉が途中まで白くなる特徴がある「半化粧」の花が咲く時期だからと言われる説があり、初夏の訪れとともに咲き始めるハンゲショウは、古くから愛され続けた情緒豊かで季節感を一層引き立たせてくれる花です。

また、半夏生の日には旧暦では夏の節目となり、次の作業期に備え体力の温存や休息の日とされてきました。

田植えが終わった後の「泥落とし」行事はそれと関係しているのでしょうか。

令和7年(2025年)の半夏生は7月1日、例年であればまだまだ梅雨の最中であるところ、統計史上初めて6月のうちに梅雨が明け連日猛暑日が続いています。

以前と比較して気象状況も随分変わってきました。熱中症警戒アラートが毎日のように発令される中、こまめな休憩や水分補給など健康管理に心がけて暑さを乗り切りたいものです。

(H・S)

